




長島愛生園旧事務本館、旧收容所、旧日出浴場、旧洗濯場、園長官舎



(写真提供:長島愛生園)

| | |
|--------|--|
| 指定区分 | 国登録有形文化財(建造物) |
| 読みかた | ながしまあいせいえんきゅうじむほんかん、きゅうしゅうようじょ、きゅうひでよくじょう、きゅうせんたくば、えんちょうかんしゃ |
| 所在地 | 瀬戸内市邑久町虫明字長島 |
| 登録年月日 | 平成31年3月29日 |
| 解説 | <p>長島愛生園は、昭和5年(1930)に日本初の国立療養所として誕生した、長島東部にあるハンセン病療養施設。</p> <p>旧事務本館は、昭和5年(1930)建設後増築し、平成10年(1998)・15年(2003)に改修される。施設を中心に建つ鉄筋コンクリート造り二階建て一部平屋建てで、正円アーチ形の車寄せ開口部や二階窓、大ぶりのパラペットなど斬新なデザインを施している。</p> <p>旧收容所は、昭和5年(1930)建設、平成29年(2017)に改修される。北岸の波止場に建つ新規入園者の停留施設で、鉄筋コンクリート造り平屋建て、北に廊下、南に大空間の病室を配し、廊下沿いの西半に診療室や浴室等を並べるなど昭和初期の医療施設の形式をよく示している。</p> <p>旧日出浴場と旧洗濯場は、昭和5年(1930)建設で、旧日出浴場は昭和30年(1955)に改修・増築される。敷地東部の居住区裏山の東裾に並んで建つ鉄筋コンクリート造り平屋建てで、昭和期における療養施設の中核部分の景観を伝えている。</p> <p>園長官舎は、敷地西部の官舎区の南端に西面して昭和5年(1930)建設された。寄棟造り棧(さん)瓦(がわら)葺きの平屋建てで、北端に切妻造妻入りの玄関付洋館を設ける。昭和期の仕様を伝える和洋館併設の官舎建築である。</p> |
| アクセス方法 | <p>【自動車】 岡山ブルーライン「虫明IC」から約10分</p> <p>【電車】 JR赤穂線邑久駅下車、東備バス「愛生園行」愛生園下車(約40分)またはタクシーで約30分</p> |
| 公開状況 | 常時公開 |
| 設備 | <p>駐車場  トイレ </p> <p>障害者用トイレ </p> |
| 備考 | 国立療養所内の施設につき、入所者の安全確保に配慮願います。 |

きつずページ



(写真提供:長島愛生園)

| | |
|--------------------|--|
| していくぶん (指定区分) | 国登録有形文化財(建造物) |
| ぶんかざいめい (文化財名) | 長島愛生園旧事務本館、旧収容所、旧日出浴場、旧洗濯場、園長官舎 |
| よみかた | ながしまあいせいえんきゅうじむほんかん、きゅうしゅうようじょ、きゅうひでよくじょう、きゅうせんたくば、えんちょうかんしゃ |
| しょざいち (所在地) | 瀬戸内市邑久町虫明字長島 |
| とうろくしたひ (登録した日) | 平成31年3月29日 |
| せつめい | 長島愛生園は、昭和5年(1930)に日本で初めての国立療養所として誕生した、ハンセン病療養施設です。旧事務本館や旧収容所、旧日出浴場と旧洗濯場、園長官舎があります。 |